

平成 24 年 3 月 20 日

－ 「高温ガス炉による世界初の長期連続高温核熱供給の達成」 で
平成 23 年度日本原子力学会賞・技術開発賞受賞－
(お知らせ)

平成 24 年 3 月 20 日 (火)、高温ガス炉システム開発チームが日本原子力学会から、原子力学会賞のうちの技術開発賞を受賞しました。

受賞件名は、「高温ガス炉による世界初の長期連続高温核熱供給の達成」で、HTTR を用いて、原子炉出口温度 950℃ (世界初) で 50 日間の高温連続運転を達成し、安定して高温核熱の供給を実証したことが評価されたものです。この運転は、原子力水素・熱利用研究センターと高温工学試験研究炉部が中心となって行いましたが、大洗研究開発センターをあげてのリスク管理を行うなど関係各部署の協力の下に達成されたものです。

以上



原子力水素・熱利用研究センターと高温工学試験研究炉部の関係者一同